

●推薦から表彰まで（予定）



表彰会場の様子

お問い合わせ先

PC www.fesco.or.jp
社会貢献支援財団 で

Phone
03-3502-0910

Mail fesco@fesco.or.jp

FAX
03-3502-7190

東日本大震災に際し、
救難活動に尽くされた方々を
ご推薦ください。

社会貢献者表彰推薦要領



聴かせてください。心が熱くなるその人のことを。



公益財団法人 社会貢献支援財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-16 海洋船舶ビル2階



公益財団法人
社会貢献支援財団
Foundation for Encouragement of Social Contribution

東日本大震災に際し、
人命救助・救護・被災支援活動に尽くされた方々を
ご推薦ください。

東日本大震災により、亡くなられた皆様のご冥福をお祈り
申し上げますとともに、被害を受けられた皆様に心よりお見
舞い申し上げます。

また被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

本財団は人びとや社会のために尽くされた皆様を表彰申し
上げ、社会貢献活動の普及と社会の進展に寄与することを目
的に表彰事業を行っている公益財団法人で、昭和 46 年設立
以来 11,864 件の皆様を表彰させていただいております。

このたび本財団では、混乱の被災地で身命の危険を冒して
救助、救護をされた方、不眠不休で心温まる支援活動をされ
た方やされている方などを表彰させて頂くことになりました。
どうぞ心の熱くなる表彰の候補者をよろしくご推薦下さいませ
ようお願い申し上げます。



希望の 1 本松

2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災の巨大な津波により、約 7 万本の
松林ほぼ全てがなぎ倒されましたが、奇跡的に 1 本だけ倒れずに残りました。
(高田松原を守る会) 写真：高橋 巧 (陸前高田市)

東日本大震災における貢献者表彰候補者の募集要項

● 表彰対象：100 件

● 表彰候補の対象者

- ・東日本大震災に際し、身命の危険を冒して救助、救護などに尽
くされた方（当該の活動により亡くなられた方を含みます）。
- ・東日本大震災に際し、身命の危険を冒して 2 次的な災害や事故
などを未然に防いだ方（当該の活動により亡くなられた方を含
みます）。
- ・東日本大震災に際し、混乱する状況のなかで復旧・復興に尽く
された方

● 候補者について

- ・候補者は、年齢・職業・性別・信条・国籍などの制限はあり
ません（但し、職務上の救援・救助活動は除きます）。
- ・平成 23 年 3 月 11 日以降の活動を対象として、当該の活動に
より亡くなられた方を含みます。
- ・原則として、ご本人（故人の場合はそのご家族）に受賞式典へ
ご出席いただきます。

● 推薦方法

外部有識者による選考委員会が、受賞者を選考いたします。尚、
選考の過程は公表されません。

(ご注意)

- ・推薦内容に虚偽が認められた場合、その推薦およびそれに基づく受賞は無効とな
ります。また推薦者がどのような形であれ推薦の見返りを候補者に求めた事実が
判明した場合、その推薦は無効となります。
- ・当財団は、受賞者の名前、住所、推薦書等応募資料やその後の調査による資料の
記載事項、写真等を広報活動に使用する権利を有し、これに対する対価は支払わ
れません。

● 応募方法

下記いずれかの方法により表彰の候補者をお送り下さい。

- 1) 当財団ウェブサイトの送信フォームからお送り下さい。
- 2) 郵送（記入用紙は事務局まで電話かメールでご請求ください）
にてお送り下さい。

● 推薦書類

- 1) 当財団指定のフォーマットによる推薦用紙と内容記入用紙をご
使用下さい。
- 2) その他 推薦内容に関する新聞記事（要掲載新聞名・日付）
や資料などがありましたら添付して下さい。

※原則として、推薦書・資料は返却いたしません。

● 締め切り

平成 23 年 12 月 31 日（消印有効）

● 表彰式

平成 24 年 5 月 1 日都内ホテルにて表彰式典の開催を予定して
おります。受賞者の皆様には表彰状、副賞として日本財団賞（賞金）、
記念品を贈呈させていただきます。

- ・受賞者の氏名と功績内容は決定後、プレスリリース、当財団ウェブサイトなどで
発表されます。また受賞者の活動は記録集にまとめられ、都道府県立図書館など
に寄贈されます。
- ・個人情報、適切に管理し、利用目的以外に第三者への開示は致しません。